

平成28年度 向陽中学校 PTA

家庭教育学級通信 NO.1

平成28年5月23日 母親委員発行

青葉のすがすがしい季節となりました。

季節の変わり目は体調も崩しやすくなります。皆さん体調管理には十分気を付けて下さいね。

第1回家庭教育学級を行いました

5月16日(月)家庭教育学級開級式を行いました。二村校長先生をはじめ、PTA会員様ならびに御嵩町役場の生涯学習課より、箆橋さんにご挨拶をいただきました。

今回は第1回目ということで、「校長先生のご講話」と「給食試食会・座談会」を開催しました。

校長先生のご講話

校長先生には「これからの時代を生きる子どもたち」についてお話をいただきました。

- ① 30年前、20年前、10年前⇒昔と比べて学校が変わってきた。
- ② 人口減少、世界のパワーバランス、人工知能⇒世の中がすごいスピードで変化している
- ③ 体力がない、根気がない、電子機器に抵抗がない
→子どもの姿が変わってきた

★学校、地域、子どもの姿、世の中が変わる中で、どう育てていけばよいのだろうか？

◆企業が求める人物

- ・自分で考え、しっかり行動している人(三井物産)
- ・課題形成・解決能力と対人関係能力(日本航空)
- ・自ら考えて行動できる人(旭化成)
- ・自分で考えて行動する個性豊かな人材(東京海上火災)
- ・**自ら考える力** **積極性** **コミュニケーション能力** **何とかしようとする力**が大切である

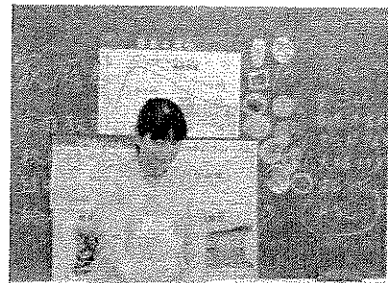


校長先生のお話の中に、「読書」を大いに生活スタイルの中に組み込んでいくとよいというヒントがありました。これからを生きる子どもたちを育てる私たち母親にとって大変ためになるお話でした。

臼田栄養教諭のお話

臼田栄養教諭のお話のポイントは次のようなものでした。

- ① 子どもたちの成長には、必要栄養素として「鉄」と「カルシウム」が重要である。
- ② 「からだ」は「體」と書き、「骨を豊かにすること」つまり、骨量を最大に増やす必要がある。
- ③ バランスの取れた食事は生活習慣を健全にしていく。

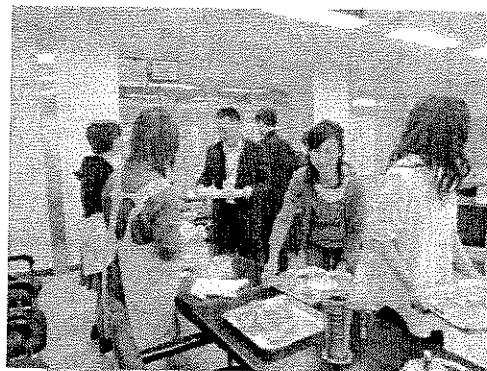
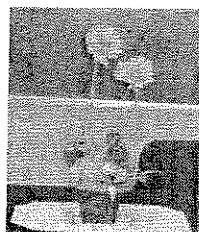


臼田先生からは、「火を使わない簡単レシピ(切り干し大根)」なども実演で紹介していただき、子どもたちの食生活を預かる母親として、大変勉強になりました。

給食試食会

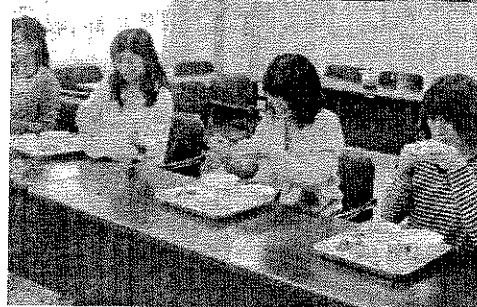
☆当日の献立

- ・麦ごはん ・御嵩味噌のみそ汁
- ・かつおのごまがらめ
- ・大根サラダ ・オレンジ ・牛乳



臼田先生には、子供たちに必要な栄養素を考えながら、毎日給食を作っていただけてすごく感謝しています。今回の試食会で給食のありがたみを、改めて実感することができました。

また、今年度向陽中が文科省の「スーパー食育スクール」の研究指定を受けたことを伺い、私たち母親も、子どもの成長のためにしっかりと勉強しなければならないと感じました。ありがとうございました。



参加者の感想

校長先生のお話の中で「読書」と「人と関わること」この二つは子どもたちが成長する上で大切なことだと伺いました。自分自身にも置き換えて考えてみたいと思いました。

給食の試食をしながら、臼田先生からは鉄とカルシウムをきちんと取れる食事の大切さを教えていただき、大変参考になりました。

臼田先生のお話を聞いて、鉄とカルシウムが子どもたちの成長に欠かさないと分かり、教えてもらった食材を使ったメニューを少しでも取り入れていこうと思いました。また、「火を使わない料理」も家でぜひ作ってみたいと思いました。

給食、大変おいしく頂きました。

校長先生のお話のとおり、自分の子供は文章を読んだり、書くことがあまり得意ではありません。読書は好きなようですが、中学校に入って生活が変わり、時間に追われている感じがします。でも、読書の大切さは子どもに伝えて生きたいと思いました。

食事については、毎日気をつけていたつもりでしたが、今回臼田先生のお話をお聞きし、これからはもっと、鉄とカルシウムを意識して食事を作りたいと思いました。

今日は本当にありがとうございました。

家庭教育学級に今回始めて参加しました。校長先生の講話もお聞きすることができ、栄養に関する勉強ができて、普段自分では学ぶことができないことを教えていただき、大変よかったです。

他のお母さん方とも交流できて、とてもよい時間を過ごすことができました。また参加したいです。

☆この他にもたくさん感想をいただきましたが、すべてを掲載できず申し訳ありません。ご協力いただき、本当にありがとうございました。